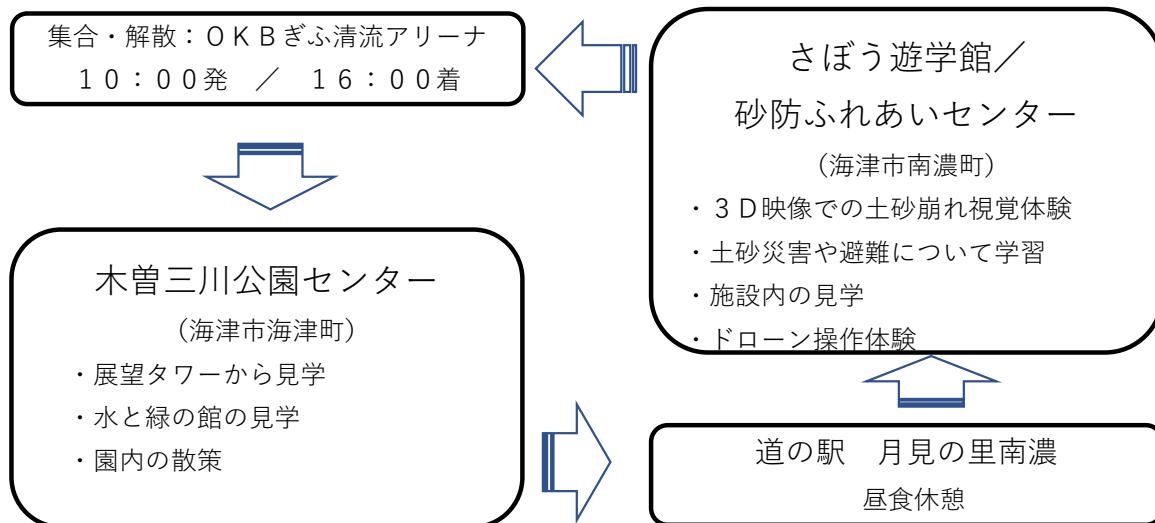


■土砂災害や防災について、親子で楽しみながら学びました。



土砂災害がどのように発生するのか身を守るにはどうしたらよいか、親子で学んでいただきました。

- 1 日時 令和5年8月26日(土)
- 2 対象者 岐阜県在住の小学生と保護者の方
- 3 行程



- 4 参加者 12家族 29名
- 5 主催 岐阜県
※受託：(公財)岐阜県建設研究センター (建設ICT人材育成センター)

6 写真



1. 木曽三川公園の展望タワーでは、養老山地や木曽三川を見学しました。



2. 水と緑の館では、木曽三川やその流域を中心とする歴史・風土や自然を紹介する展示物を見たり触れたりしました。



3. さぼう遊学館では、土砂が流れる映像を視聴し、館内の展示物を砂防学習指導員（木村正信氏）の解説を聴きながら見学し、最後にハザードマップの見方についても学びました。



4. 砂防ふれあいセンターでは、ICT施工などで活躍するドローンについて学び、トイドローンの操作体験やプログラミング体験をしました。

7 参加者の感想

- ・砂防えんていについて理解することができたし子どもにもわかりやすくお話してくださいました。ドローンの操縦も楽しかったです。
- ・親子で楽しく参加できた。自由時間もあつつつ、しっかり勉強できました。
- ・非常に子どもにもわかりやすい1日だった。
- ・最近、水害に興味を持ち始めたので、ちょうどいい経験になりました。
- ・興味を持っているので、夏休みの研究にできたらよかったです。